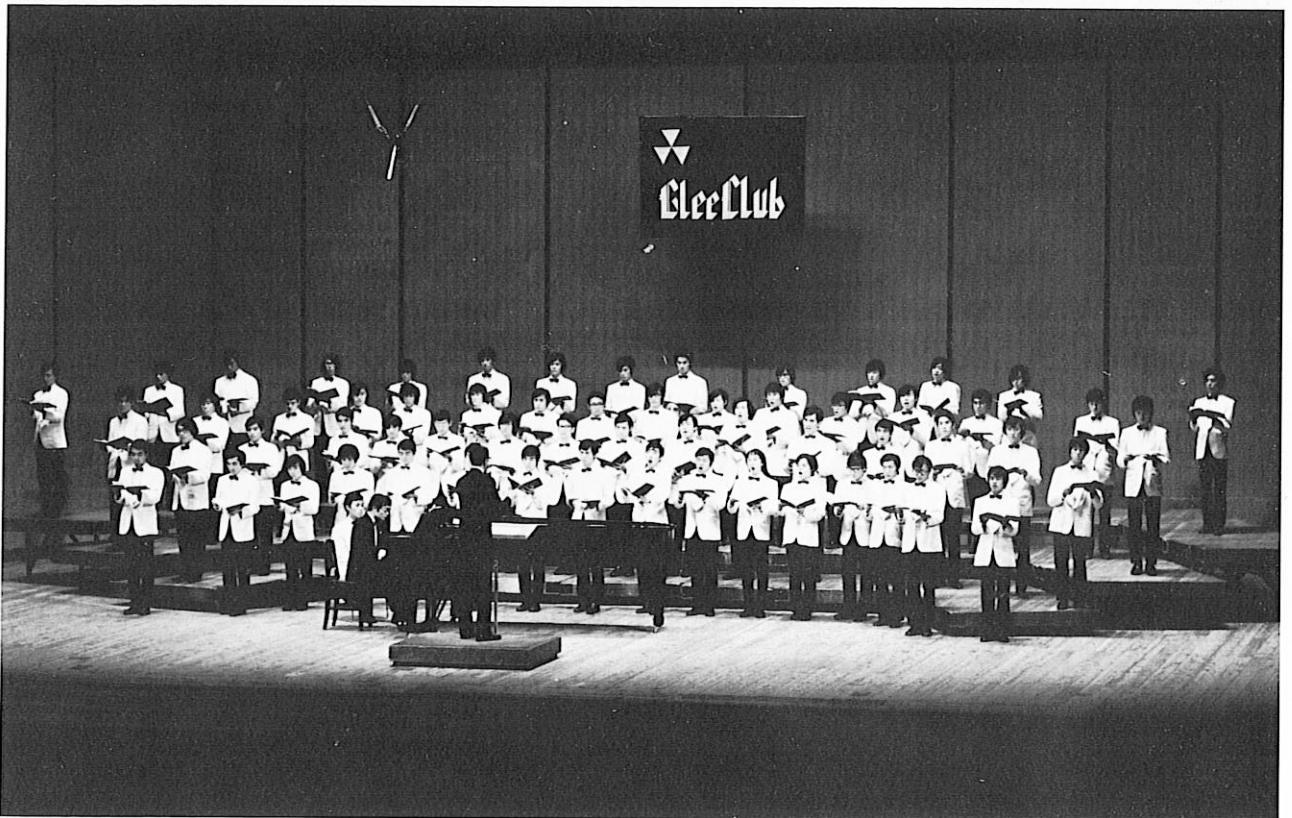


同志社グリークラブ 第72回定期演奏会

1976年12月14日(火)
京都会館第1ホール



*ごあいさつ

本日はお忙しいなを私共同志社グリークラブ第72回定期演奏会にお越し下さいましてありがとうございます。

私共同志社グリークラブは本年創立72周年を迎えましたが、この1年間には私共の名誉顧問である片桐哲先生が米寿をお迎えになられたことをはじめ、15年間私共の技術顧問として御指導いただいている福永陽一郎先生に感謝する会が催されたこと、また長年の宿願であったOB会の設立などを通じて、同志社グリークラブの伝統をあらためて感じさせられました。こうして長い間私共が合唱活動を続けてこられたのも、今宵御来場の皆様をはじめとする多くの方々の暖かい御支援の賜と心より感謝いたしております。

このような伝統の上に立って、私共部員一同、真摯な態度で合唱芸術の追求に努力してまいりました。今宵御来場の皆様に私共の演奏から何らかの感銘を受け取っていただけたならば、私共にとってこれにまさる喜びはございません。

なお最後になりましたが、今宵の演奏会にあたり、多大なる御協力、御支援を賜わりました諸先生、諸先輩、合唱連盟、ならびに関係各位の皆様方に厚く御礼申し上げますと共に、今後ともより一層の御指導御鞭撻の程賜りますようお願い申し上げます。

同志社グリークラブ



DOSHISHA COLLEGE SONG

One purpose Doshisha, thy name
Doth signify onelofty aim.
To train thy sons in heart and hand
To live for God and native land.
Dear Alma Mater sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' thro' the world we wander far and wide.
Still in our hearts thy precepts shall abide.

Still broader than our land of birth
We've learned the oneness of our earth
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind
Dear Alma Mater sons of thine
Would strive to live the life divine.
That we may with increasing years have stood
For God, For Doshisha and Brotherhood

MESSAGE

*ごあいさつ

同志社大学長 松山義則

1976年も余日わずかとなりました今宵、同志社グリークラブの第72回定期演奏会が開催されますことを、本当にうれしく思い、心からお祝い申しあげます。

グリークラブは、本年創立72周年を迎えたのであります。同志社の歴史が101年であることを考えますと、その長い歴史と伝統の重みをつくづく感じさせられるのであります。グリークラブの紹介は、いまさら私が申すまでもありませんが、男声合唱団として音楽芸術、合唱技術の向上への努力はもちろん、部員相互間のメンタルハーモニーおよびカレッジライフの向上にも不断の精進を重ねてゐるであります。従つて同志社にある多数の音楽団体の中でも、学内外に示した功績と栄誉は抜きんでたものがあるのみならず、日本の音楽界、合唱界に果した貢献度もまた計りしれないものがあると考へます。

またグリークラブは、アメリカのリンカーン・センターの招請により一昨年4月～5月にかけて米国ニューヨークおよびワシントンで開催された第4回世界大学合唱祭に日本代表として参加する機会を得て、世界各国の合唱団との交歓は言うまでもなく、日本の音楽を紹介するとともに国際親善にも寄与するという画期的な功績を残したのであります。

このように本学がまことに誇りとするグリークラブが、本日の演奏会でどのような演奏ぶりをおどけするかを、ご来場のみなさま方おひとりおひとりに十分吟味していただきたいと存じます。そして、その長い、不断の精進の中から会得したハーモニーがどのような響きをもって表現されているかを、かみしめてお聴きとりいただきたいと存じます。

どうかご来会のみなさま方にあかれましては、本学と本学グリークラブの一層の発展のため、ご高批ならびにご支援をくださいますようお願い申しあげる次第であります。

この催しを行うにあたりご助力くださいました関係各位に深謝いたしますとともに、本夕の演奏会が有意義に、また盛況裡に終始しますことを願つてごあいさつといたします。

同志社グリークラブ顧問 遠藤 彰

昨年同志社は創立100周年を祝つた。封建的モラルを根幹とした明治初年の国家建設や、技術主義と実利主義があたかも先進思想であるかのごとくもてはやされた風潮の中で、新しい自由な人間の創造を目標とした新島先生の学校形成の仕事は、なつかか大変なことであつたと思われる。

われわれグリークラブの歴史は今年で72年となる。グリークラブは同志社の歴史のほぼ三分の二を、共に歩んで来た。名誉顧問片桐哲先生を初代指揮者とするグリークラブは、現在の指揮者で45代を数える。本年度における全国のOBの数は700余であるが、すでに他界した人々や一時在籍した人々を加えると総数1000や2000ではきかないであろう。

同志社の精神主義を支えて來たものはいろいろあらうが、その一つはわがグリークラブであろうと、私はひそかに考へる。第3代指揮者平田甫先生編曲による「新しき歌もて」（詩篇98篇）は、今にいたるまで歌い継がれているいわば「グリーの歌」であるが、これは新島先生の新人思想の根本に一致する歌である。去る10月グリークラブOB会設立総会が催され、88才の片桐先生、83才の平田先生から紅顔の現役まで約200名が参集した。その時私は、これらの人々が同志社を支えているという感概を禁じえなかつた。

今宵、われわれは第72回定期演奏会をもつたが、この良い伝統に支えられつつ新しい歴史を築きあげる大切な里程碑としたいものである。

（同志社大学宗教部長）

京都府合唱連盟理事長 吉村信良

72年もの歴史をもつクラブにとって、毎年毎年、もつとも良かったところと常に比較されるため、指揮者もメンバーも苦労がたえないのが現状のようです。ところが私ども第三者にとってはこれほどたのしいことはないのです。「さあ、ことしの同志社グリーはどうなんだろう?」……と。

そうです。ことしの同志社グリーは福永陽一郎先生のタクトで「月光とピエロ」全曲を演奏します。10年前にこの曲の名演奏を果した福永先生と同志社グリーが、更にもつと高い芸術性をめざしての再演であろうことが充分期待されます。作品発表以来二十数年間、全国津々浦々で歌われ、あまりにも愛されつづけたため、あるときには、同じパターンで無意味な演奏に陥りがちなこの曲が、どんな充実度でもって私どもにぐんぐん迫つてくるのか、今から心がおどります。

もうひとつは、学生指揮者山下くんの棒によるDuhaupasのミサです。この曲は男声合唱団にとってはまさにバイブル的存在ともいえる名曲ですが、最近の大学グリークラブでの全曲演奏にはなかなかあめにかかれませんでした。学生指揮者が安易な考え方の上で邦人作品指向になりがちである事實をかねがねひとつ問題点として感じていたところ、きょう、それもかなり自信をもつて同志社グリーがこの曲を演奏してくれようとしていることに大きなよろこびを感じます。

演奏会のご成功を心からお祈りします。また、このほどはじめて誕生したOB会にも心からおよろこび申しあげます。

*第2世紀の演奏会

同志社グリークラブOB会長 松本寛二

新しく発足したばかりの同志社グリークラブOB会の会則に、会員の条件は、同志社グリークラブを卒業した者とある。会則というととかく固苦しい条項がならべられているものだが、この一項はなかなかユーモアがあり、また眞実を語っているような気がする。このころこそ聞かれなくなつたが、「お前何部を出たんや?」とよく聞かれたものだ。その都度「俺が、同志社のグリークラブや」とまことに自然に答えていたことを思い出す。それほどに学生時代というものは歌いまくつて來たのである。だからこそグリーが楽しかつたし、離れ難いのである。今日の皆さんも恐らく同じではないだろうか。勉強よりも学問よりもそして何よりもグリーで歌うことを愛した。グリークラブ卒業、それでいいじゃないか、だからこそグリークラブは大きく成長して行くのだ。今宵はそのグリークラブが第72回目の定期演奏会を開き、その成長ぶりをごひろうするという。メンバーもふえ、技術的にもやはや世界的なレベルにまで到達しているという。うれしい限りだ。同志社が第2世紀に入った最初の年の演奏会、それだけに楽しみであり、期待でもある。

（神戸女学院中高部長）

PROGRAM

Doshisha

College

Song

作詩 W.M.Vories

作曲 Carl Wilhelm

I

Messe Solennelle

(莊厳ミサ曲)

作曲 Albert Duhaupas

指揮 山下裕司

Kyrie

Gloria

Credo

Sanctus

O Salutaris

Agnus Dei

Intermission

II

合唱組曲

「光る砂漠」

作詩 矢澤 宰

作曲 萩原英彦

編曲 福永陽一郎
指揮

ピアノ 長島優子
伴奏

再会

恋の詩でも
読んだあとのように

早春

海辺で

ほたるは
星になつた

落石

秋の午後

さびしい道

ふるさと

III

Sea Shanties

編曲 福永陽一郎

Alice Parker
& Robert Shaw

北村 協一

指揮 山下裕司

Sailing Sailing
出帆だ、出帆だ!!

Bound For The Rio Grande
リオ・グランデに向かって

What Shall We Do
With The Drunken Sailor
酔いどれ水夫

Homeward Bound
家に帰りたい

The Drummer And The Cook
ドラマーと料理娘

Spanish Ladies
スペインの貴婦人

IV

男声合唱組曲 「月光とピエロ」

作詩 堀口大学

作曲 清水脩

指揮 福永陽一郎

月夜

秋のピエロ

ピエロ

ピエロの嘆き

月光とピエロと
ピエレットの唐草模様

Messe Solemnelle 《莊厳ミサ曲》

作曲者アルベール・デュオバは19世紀後半、アラス大寺院のオルガニスト兼合唱指揮者だった人で、フランスの男声合唱運動であるオルフェオの会長でもあった。この莊厳ミサ曲は、デュオバがオルフェオのパリ大会のために作曲したものである。元来ミサはローマカトリックの典礼であって、礼拝の時に使う典礼文に曲をつけたものをミサ曲と呼ぶ。しかしながら幾多の作曲家がこのミサ曲の作曲に手をついているが、中に礼拝のためというわくを越えたものが存在する。この莊厳ミサ曲もその一つで、演奏上の効果を多分に考えた手法で作曲されている。

Kyrie

主よ、あわれみたまえ キリストよ、あわれみたまえ 主よ、あわれみたまえ

3つに分けて3回ずつ唱えられるこの祈りは、三位一体なる神、すなわち父、子、御靈にあわれみを請うものであり、ミサの樂曲には珍しくギリシア語になっている。入祭唱にひきつづいて歌われるこの曲は通常唱の第一曲にあたる。

Gloria

キリストがあわるとミサにおいては司祭が「天のいと高きところには神に栄光あれ」と先唱し、会衆あるいは聖歌隊が応答する。キリストの嘆願にひきつづいて歌われるこの讃美歌は、救い、あわれみにあづかつた者の神にささげるその栄光の讃美歌としてふさわしい。すでに4世紀ごろ、讃美の祈りとして典礼文に用いられている。この讃美歌の最初の部分はルカによって福音書中に、キリスト誕生の夜、天使の歌つた讃美歌として記されている。

Credo

この信経は聖福音の奉説と説教にひきつづき、それに対する応答的信仰宣言として歌われる。クレドは最初はミサのためのものではなかった。それは「私は信す」という個人的な信仰告白の形をとっていることからもうかがえる。内容としては、神の唯一性、キリストの神性、受肉と受難、復活と再臨、聖靈の力、教会の権威、来世の生命にわたっており、力強いひびきをもつていて。

Sanctus

グレゴリオ聖歌の伝統にしたがって、サンクトウスとベネティクトウスがひとつとして歌われる。神の聖と選ばれた聖なる民の救いを説いたイザヤが召命の際にみたケルビムの呼びかわす言葉、すなわち天上の声としてのサンクトウスと、イエス=キリストのエルサレム入城の際に民衆が呼びかわした言葉、すなわち地上の声としてのベネティクトウスとがひとつになって莊厳な讃美歌となっている。

O Salutaris

ミサには礼拝の目的によって変化する固有唱と、どのミサでも唱えられる通常唱とにわかれる。このデュオバのミサのうち今日歌う部分では、この曲のみが固有唱の中に入れられている。サンクトウスから休みなく歌い出されるこの曲は、神の力と助けを求めている。そこにあらわされるものは信仰の戦いである。

Agnus Dei

バプテスマのヨハネが弟子達にイエス=キリストを紹介するに際して、「見よ、世の罪をとりのぞく神の羔」といつたという。罪のあがないを願って神にささげられた子羊にたとえられるイエス=キリストはその言葉通り十字架にはりつけられ、自らの血で世の罪をのぞいたもうた。イエス=キリストの御身体と御血とをうける聖体捧領の準備としての祈りである。

AYUTSU HOTEL
京都ホテル
ご宿泊・ご宴会・お食事に
京都・河原町御池
TEL 211-5111

「光る砂漠」

福永陽一郎

この作品は、矢澤宰の遺稿詩集「光る砂漠」より選ばれた9篇の詩をもとに、混声合唱組曲として1971年秋に完成され、その年の11月10日、木下保指揮の日本合唱協会と三浦洋一のピアノにより、中部日本放送／CBCより放送初演され、昭和46年度の芸術祭優秀賞を受賞した。

矢澤宰（あさむ）という詩人は、幼少の日から病魔におかれ、21年と10ヶ月という短い生涯を生きた人であるが、14歳から書きはじめたその詩は500篇にもなる数に達している。それらの詩のうちの数10篇と、やはり14歳の11月3日から1日も欠かさず書き綴られた日記の集約とは、前者は昭和44年に「光る砂漠」として、後者は昭和45年に「足跡」として、童心社から出版された。さらに、「光る砂漠」増補改訂版として「少年」と題する詩集が昭和49年にサンリオ出版から出された。すべて、矢澤宰少年を世の中に紹介したお茶の水大学の周郷博教授の編集である。現在、店頭で入手できる矢澤宰の本は以上の三冊しかないが、萩原英彦が曲をつけた詩の全部が、そこに収録されているわけではないので、作曲者は、周郷教授から、別の資料も提供されたものと思われる。

矢澤宰少年については、前記の三冊の本によって知るに難くはない。病気のために、小学校も終了しないにひとしいこの少年の残した、美しさに溢れる、磨き抜かれ選び抜かれた日本語。それを『天才と言ってしまっては何も説明していない。矢澤君は、自分の中に学校を持っていた、生れたときから自分がもっていたその“学校”で教育されたのだ』と、サンテクジュベリの「星の王子さま」の訳者である内藤濯氏が感嘆したという。

作曲者の萩原英彦は、何よりも、矢澤少年の詩の“ことばのひびき”に魅せられて、詩と音楽の相乗作用によって、日本語が、自然のうちに巧まずして“ひびくことば”になることを、ひたすら念願したものと思われる。

私（福永）に、この合唱組曲を推薦したのは、初演のときのピアニストである三浦洋一である。もう3・4年前のことになる。私は多忙にかまけて、この曲を自分のレパートリーにするときを遅延させつづけた。曲の評判は高まる一方であつたが、レパートリーとする以上、簡単には手をつけられないような恐怖を感じていたというのが正直なところである。

昨年の秋の終り頃から、私は私の1976年を「光る砂漠」の年にすることに決めようとした。まず、曲をすみすみまで知りつくすために、男声合唱用に編曲し、混声合唱の版のレコード録音をやり、部分的に合唱コンクールの自由曲として使用し、そして、この1年間の作業を経たあと、男声版と混声版の両方をステージにかけようとしている。この曲が、私にとって最重要レパートリーとなることは間違いない。

* 萩原英彦

東京芸術大学音楽学部出身。在学中より合唱曲の作曲をはじめる。作品には在学中の作品である「抒情三章」（女声）をはじめ、「詩篇第23篇によるカンタータ」（混声・管弦楽）、「山羊の月夜」（男声）、「白い木馬」（女声）などがある。

ステージの出来映えを変えるコート

本日のステージコート
作成の店

司屋株式会社

大阪マーチャンダイズマート11階
TEL 06 (943) 3100

「光る砂漠」歌詞

光る砂漠
矢澤 宰 詩

再会
誰もいない
校庭をめぐって
松の下にきたら
秋がひとつそりと立っていた

私は黙って手をのばし
秋も黙って手をのばし
まばたきもせずに見つめ合つた

恋の詩でも読んだあとのように
わた雪が
あとからあとから降つて来ます
雪に楽しい思い出ても
見つけたんでしょうか?
いいえそうでもないのです
ただ何か
いいことがあるような
それをいつまでも
待つていいような……
ここは楽しくてならないのです

早春
雀の声の変わったような
青い空がかかるような
ああ土のにおいがきたい
その春にほおずりしたい
何を求めていいのやら
ああ土の上を転げまわりたい
きつとしまっているような
淡い眠りの中の夢のような
生きなければいけないけれど
何だか死んでもいいような
去年の春 女がくれた山桜
まぶたの中に浮かぶような

海辺で
波がおしよせると
不思議な笑みをうかべ
あなたは消える
私はあわててかけよう
小さな貝がらを
あなたがけて投げつける

すると魚が集まり
宝石のように
しぶきがあがる
私は手をさしのべて
しぶきの中から
濡れたあなたの手がひっぱるのを待つ
…………
二人はそうやつて海邊であそんでいた

ほたるは星になつた
暗い河辺には
静かなほたるの宴があつた
ささやき合うように
命がもえて
夜つゆが光り
…………
二つの光が
もつれて河面に散つた

あまりにも淡かつたので
あまりにも清らかだったので
光は愛し合い
はるかなる旅へ去つた
…………
私はうるんだ心を抱いて

河辺の草の中をぬけた
星はキラキラとまばたいていた
ほたる
きっとあの星のむれに入るだろう

落石
夜の冷たい山道から
オニツツジの根を裂き
ウドやゼンマイの芽をつぶし
岩があばら骨をただきながら
転げた
星空から逃げるように
岩壁に砕け
急流の中に散つた飛沫は
炎となってヤマメの鱗を光らせた

秋の午後
やさしい日の光が
庭や
薄紅いカシナの花や

道や草原を
そつとつつみこむ
やさしい日の光が
若いきれいな奥さんが
赤ん坊を抱いて
ほほ笑むまわりを
舞踏する
ああ乳の愛い匂いが
青空にこだまして
僕の心をゆするみたいだ

さびしい道
この道行くと
どこへ行くのか私は今
知らない
でも私はどうしても
どうしてもこの道を行きたい
身も心もはりさけそうな
さびしい道
だれも寄りそつてきてくれそうにない
この道
でもやつぱりこの道を行きたい

ふるさと
(一)
ふるさとは
ただ静かにその懐に
わたしを連れこんだ
雲でもなく幻でもなく
生きた眼と心を持って
わたしははいついつた
青いにおいにむせかえって
ことばもなく
遠い日の記憶が
足からよみがえった
(二)
水は白い壁と天井と共に
命の中にあり
ふるさとの山にあった
苔むした岩肌をたたき
その響きは命の中にも流れていた
手をさし入れて
静寂の中で二つの水が混つたとき
まぶしい輝きを覚え
「山に水を返した」と思った

Sea Shanty 《海の男の歌》

Sea Shantyというのは英語ですが、フランス語のChantezを語源としており、ラテン系の言葉での“歌”を指しています。つまり、“海の歌”であります。海を見て歌つたのではなく、舟乗りたち、即ち海の男の歌つたものです。舟乗りたちは、なにも英語国民とかぎつたわけではなく、ヴァイキングで有名なノルウェーから、ドイツ系を含むオランダ、そしてフランス・スペイン・ポルトガルと数多くの国の男達から成り立っています。他の民謡には国籍があり、背景には故郷の土地がありますが、Sea Shantyは、強いていえば、海が故郷で、舟の甲板がその舞台であるといえるでしょう。そしてもう一つ他の民謡と異つた性格は、男の歌であるという事です。大洋を長い日々にわたつて航海するためには多くの重労働がともないました。帆を巻きあげる綱を引つぱつたり、錨の巻きあげなど。荒海の中でこれらの労働には荒っぽい男の世界があります。母なる海に対する男の歌です。そこには雄大な口マンがあり、ホームシックの様なものもあり、飲んだくれの荒々しさもあります。男ばかりのグリーには、非常に親しみが感じられます。失なわれつつある男の世界、男の歌。今日のステージでそんな男臭さを感じられたらと思いつつ、幕があがるのを待つグリーメンです。

Sailing Sailing

ステージを始めるのにふさわしい元気のよい歌で、いかにも快晴の日の心地よい航海の気分が出ています。Cheer and toastというのは景気づけの掛け声を云うのですが、この曲は典型的なCheer and toast songです。

Bound for the Rio Grande

遠洋航海用の“ろくろ巻き唄”の中で有名なものです。メキシコ戦争の時や、カリフォルニアのゴールドラッシュの時愛唱されて、ウエスタン風になっています。

What shall we do with the drunken sailor

Sea Shantyの分類としてはrunaway songにはいります。長い綱をまるく巻いたのを転がして延ばす時に、その転んでいく先を追いかける時のハヤシ唄だからです。

Homeward Bound

発生地はドイツらしく、ヨハン・シュトラウスの「ジブシー男爵」というオペレッタの第2幕はこの歌ではじまります。

The Drummer and the Cook

イングランドなまりの強い歌です。ユーモラスな内容の早口言葉で、“前甲板の歌”(仕事がない時の水夫のたまり場)のひとつです。

Spanish Ladies

イギリス民謡風のSea Shantyです。スペインの港に別れを告げて帰国する舟乗り達のイギリス人気質を歌つた内容のもので、たいいへん豪壮な感じのする曲です。ビゼー「アルルの女」前奏曲のメロディーにどこか似ていると思いませんか?

ラシダ川ウズ
コトブキ

京都・白川通錦林車庫前

ローランサン
美容室 3F
輸入子供服 2F



ローランサンの子供服はパリと同時発売
しかも 価格はパリとおなじです
子供の動きをじゅうぶん考えたデザイン
フランスの子供服は夢と楽しさを贈る
ローランサンで……

輸入子供服
AURENCIN

本店 川端通二条下ル TEL 751-1955 771-2456
支店 五条大橋西北角 TEL 361-8093
お車でお越しの方は頂妙寺無料駐車場をご利用下さい。
営業時間 AM 9:00 ~ PM 8:00 (休日・毎月第3木曜)

月光とピエロ

***清水脩のこと**

明治44年大阪天王寺真宗派寺院に生まれ、大阪外語大学フランス語科を卒業、昭和12年大谷派東本願寺研究生として、東京音楽学校専科作曲科に入学。橋本国彦・細川碧に作曲を師事。

作曲は非常に広範囲にわたり、500曲近い合唱曲、歌劇「修禪寺物語」、「大仏開眼」、交響曲、箏独奏曲、その他多数の作品がある。

***「月光とピエロ」と私**

昭和23年に「秋のピエロ」がコンクールの課題曲になったときから、私とこの曲とのつきあいが始まったのだから、もうかれこれ30年にちかい年月、「月光とピエロ」と共に人生を歩んできたということになる。私にとっては、ほかに例を絶する、もっとも重要でもっとも親密な、ほとんど我が身の皮膚のように思えるパートナーである。フルトヴェンゲルにおけるペートーヴェンの第5交響曲のようなものであろうか。全曲をステージで指揮すること、500回を越しているはずで、私はこの名曲の、最多数指揮者だろうと、誇りに思っている。

名曲。たしかに名曲である。清水先生が、「月光とピエロ」の清水脩と呼ばれることに、いつ加減うんざりされていた時期があった。オペラもいくつか作曲されたし、合唱曲は数知れず、むしろ若書きである「月光とピエロ」をして代表作とされることには、半ば迷惑でもあり、得心のつかぬことに思われたのでもあろうか。

しかし、「月光とピエロ」は、清水脩の全作品の中だけではなく、日本の男声合唱曲のすべてを通じての最高傑作として、永遠の生命を持つ名曲である。日本の作曲家で、男声合唱という音素材を使いこなせるのは、清水先生のほかに多田武彦くらいしか存在していないが、その清水先生の男声合唱曲の中でも、この「月光とピエロ」くらいその機能が十全に生かされ、よく共鳴し合うものはない。

構成は、いつさいの無駄のない緊密なもので、起伏に富み、見事な高揚と深い沈静を兼ねそなえており、そして、いつさいがキラキラと点滅するイルミネーションのような光沢の粒子に覆われているので、うまく演奏されると、聞き手は、恍惚とした眩惑を覚えることになる。これほどの作品は、結局、清水先生をふくめて、誰一人として、ふたたび書くことはなかつた。

私は、他の自己のパートナーとは比較にならぬくらいの多い回数でこの曲を指揮したのであるが、かつて一度も飽きを感じたことがない。もうそれは、楽譜のスミズミまで克明に頭脳が記憶していて、過誤をあかすことなど絶対にあり得ないほどだが、にもかかわらず、いつになつても、楽譜を開いて対してみると、音符の新鮮さを感じないことはない。知らない個所は皆無のはずなのに、新発見をするような気分を味わう。よほど相性がよいのか、私は「月光とピエロ」に飽きたことがないのである。

10年くらい前、私は、東京で、同志社グリーを指揮して「秋のピエロ」をやり、「福永陽一郎は、あたかもフルトヴェンゲルのようであつた」と、あの宇野功芳に言われたことがあつた。しかし、私は、「月光とピエロ」を指揮して、福永陽一郎として最高でありたい。

十二
祇園

花見小路

「月光とピエロ」歌詞

月光とピエロ

堀口大学 詩

さびしかり!

月夜

月の光の照る辻に
ピエロさびしく立ちにけり。

ピエロは
月の光なり!

ピエロの姿白ければ
月の光に濡れにけり。

白くあかるく
見ゆれども

あたりしみじみ見まわせど
コロンビイヌの影もなし。

月の光は
さびしかり!

あまりに事のかなしさに
ピエロは涙ながしけり。

ピエロの嘆き
かなしがらずや身はピエロ、
月の嬌の父無児;
月はみ空に身はここに、
身すぎ世すぎの泣き笑い!

秋のピエロ
泣き笑いしてわがピエロ
秋じや! 秋じや! と歌うなり。

月光とピエロとピエレットの唐草模様
月の光に照らされて

○の形の口をして
秋じや! 秋じや! と歌うなり。

ピエロ、ピエレット
踊りけり、
ピエロ、ピエレット。

月のようなる白粉の
顔が涙を流すなり。

月の光に照らされて
ピエロ、ピエレット
歌いけり、
ピエロ、ピエレット。

身すぎ世すぎの是非もなく
おどけたれどもわがピエロ

踊りけり、
ピエロ、ピエレット。

秋はしみじみ身に滲みて
眞実なみだを流すなり。

歌いけり、
ピエロ、ピエレット。
ピエロ、ピエレット。

ピエロ
ピエロの白さ!
身のつらさ!

踊りけり、
歌いけり、
ピエロ、ピエレット。
ピエロ、ピエレット。

ピエロの顔は
眞白け!

月の光に照らされて
ピエロ、ピエレット。
ピエロ、ピエレット。
月の光に照らされて。

白くあかるく
見ゆれども

ピエロの顔は

古都をたずねる拠点。気楽さが何よりです。

館内設備………コーヒー・ショップ、グリル、ステーキ・コーナー、スナックバー

ご宴会、会議場…大、中、小のご宴会、ご婚礼、ご披露宴、会議等、ご予算と人数に応じて承っております。



京都祇園ホテル

京都・祇園石段下 電話(075)551-2111代
東京案内所・日本橋 電話 (03)274-1818

プロフィール



■福永陽一郎《技術顧問》

1926年神戸に生まれる。東京音楽学校（現・芸大）本科ピアノ科出身。井口基成、豊増昇氏に師事。在学中より東宝交響楽団（現・東京交響楽団）で近衛秀磨氏の助手をつとめる。1951年藤原歌劇団に入団し、ピアニスト、副指揮者、合唱指揮者として経験を積む。M・グリーリット氏に師事。1956年～65年、藤原歌劇団常任指揮者として活躍し、同団の第三次渡米公演に同行。アメリカ、カナダの主要46都市での公演を指揮した。1959年、61年、63年、71年にNHKのイタリア・オペラ来日公演に日本側代表指揮者として参加。副指揮者、合唱指揮者をつとめる。オペラ指揮者として日本屈指のペテランである。

合唱音楽に関する経験が深く、合唱界の第一人者の一人である。プロ・アマを通じての指揮、講師、審査員としての活動、編曲、レコード録音など、数えきれないほど多方面にわたって活躍。評論活動も注目されている。

※ひとこと……

同志社のグリークラブと知り合ったのは、今年、25回を迎えた東西四大学合唱演奏会の第2回のときの合同演奏を指揮したのが契機であったから、暦年でいうと“ふたまわり”が経過したことになる。技術顧問になって15年。この秋には大集合をしてもらって、なつかしい顔と顔とを合わせることができて、たいへん、しあわせであった。

その間、やはりどの人生にも起伏が不可避なように、いろいろなことが起り、状況が変転した。私が不調であつたときに、同志社グリーの存在が私にとっての支柱の一本になつた。グリーの歴史の音楽的ピークが幾度かあり、また、人数の減少のなかで、男声合唱としては極度のデリカシイを発見したこともあつた。正面きつて無伴奏合唱曲をプログラムにのせるが憚られる時期が続いた。

今年度、指揮者の山下君と立てた目標のひとつに、無伴奏合唱曲を正面きつてやれる合唱団にしよう、というのがあつた。この種のプランをえてして向う側からはずれるものであるが、いまの同志社グリーは、まず順調にいつたと思う。全国的に言つて、日本の大学合唱団は学園紛争時の不連続線を解消して、順調な活動をとりもどしてきたようであり、それも、合唱ブームというような浮わついたところでなく、文化的なサークルとして指針を立てることが可能な安定性を確保したように見受けられる。

大学合唱の先頭を切る者としての同志社グリーにあつて、指導的立場に立つ私の自省は、ここでもう一度、合唱音楽の美の原点を認識することだと思う。「月光とピエロ」「デュオーバのミサ」という曲目が、今日なお新鮮であるために、視点をたしかに凝らすことが大切であろうと考えている。



■大久保昭男《ヴォイス・トレーナー》

昭和28年東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。矢田部勤吉氏に師事。近衛秀磨指揮、青山杉作演出によるオペラ「カルメン」のモラレス役でデビュー。山田耕筰作曲、本人指揮のオペラ「黒船」、ドヴォルザークのオペラ「ルサルカ」等にも出演。昭和34年にドイツ・リート、日本歌曲によって第1回リサイタルを開く。現在、演奏に、大学合唱の発声指導に全国的に活躍されている。

現在 東京芸術大学講師

※ひとこと……

今年は夏が短く、秋が早目に急いでやって来ました。毎年色々と変わったことがあります、自然はゆったりと落着いて、この秋も美しく木々が紅葉してやがて冬に変わって来ました。同志社グリークラブの定期演奏会もまた立派にやつて来ましたが、今年の春に入って来た1年生も早いものでもう定期のステージで歌います。歌を歌うということは自然でとてもらくな様ですが、しかし最初は誰でも非常に大きな苦難があり、本格的な発声法で音楽を歌うというまでには相当の忍耐と努力がどうしても必要です。しかしグリーメンは一人残らずその大きな壁をいくつも打ち破つて来ていますし、これからも高度な音楽を演奏してゆくに必要な勉強の積み重ねは必ず続くと信じています。

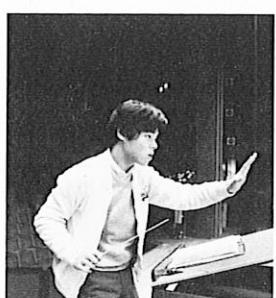
私ごとですが、私は洋蘭が好きで音楽のあい間にそれを作つて楽しんで居ります。何年もかゝつて初めて美しく咲いてくれた時の喜びは何とも云えないものですし、成長した株でも、毎回その時の季節のぐあいで咲く花の色が少しづつ違います。その美しさの違いは、音楽のなまの演奏と全く合い通するといえましょう。同じ作品の演奏もその時々で相当変るものですし、その変化こそ大切な音楽の表現の動きで貴いものなのです。

今夜の演奏も心のこもった音楽が香り高く咲いてくれます様に祈ります。



■長島優子《ピアノ》

3才よりピアノを吉田輝子氏に師事。12才より作曲法、和声学を藤井園子氏に師事。同志社女子中・高等学校を経て1971年同志社女子大学学芸学部音楽学科（ピアノ専攻）に入學し、福本俊之氏に師事。1975年同大学を卒業。同年6月、大津管弦楽団とラフマニノフピアノ協奏曲第二番を協演し、ピアニストとしてデビュー。現在、研鑽を積まれる一方、京都市内のいくつかの合唱団の伴奏者として活躍。



■山下裕司《第45代学生指揮者》

1955年大阪に生まれる。1973年同志社大学経済学部に入学。同時にグリークラブに入部し、バリトン・パートリーダー、副指揮者として経験を積む。この春第45代学生指揮者に就任し、「石井歓作品集」を指揮して合唱界にデビュー。以来、同立交歓演奏会、演奏旅行、関西六連などで数多くの名演を残し、各方面から注目を浴びている。

彼の指揮は、その多くを福永陽一郎先生との語らいを通して学んだもので、作品に正攻法で取り組む姿勢や、どのような些細なミスをも聞き逃さない鋭い聴覚には部員からの信頼も厚い。

現在、彼の卒業後の活動について多くの期待が寄せられている。

GLEE CLUB MEMBERS

名誉顧問 片桐 哲	幹事長 森島 敏夫	資料委員 中野 剛
顧 問 遠藤 彰	内 政 池田 雅次	文連常任 中山 篤
技術顧問 福永陽一郎	外 政 金森 久宙	メサイア実行 二瓶 敏宏
ウォイス・ トレーナー 大久保昭男	" 稲熊 裕之	" 久恒 雅夫
	" 松本 梢次	" 藤井 俊之
サブ 大西 育生		
" 西山 知之	指揮者 山下 裕司	
" 栗川 佳彦	副指揮者 林 宏之	
会 計 左崎 俊彦		
サブ 河上 誠	パート・リーダー	
ステージ 松本潤一郎	Top 荒川 匠平	
サブ 大林 健	Second 神吉 正三	
演奏旅行 中達 喜有	Bariton 寺沢 健一	
サブ 瀬戸山俊朗	Bass 大西 一夫	

Top Tenor

小林 茂(経・4)同志社高
山本 英司(経・4)彦根東高
荒川 匠平(商・3)同志社高
仲達 喜有(商・3)総社高
池田 雅次(法・法律3)豊中高
松本 梢次(法・政治3)同志社香里高
徳山 康彦(文・文化3)春日丘高
久恒 雅夫(文・文化2)大分四日市高
中山 篤(神・2)立川高
瀬戸山俊朗(法・法律2)都城泉ヶ丘高
山口 彦次(工・工化2)新島学園高
宇野 健史(経・2)同志社高
田中 克宜(経・1)花園高
米津 吉和(商・1)姫路高
西川 芳秀(経II・1)県立芦屋高
西野 章彦(文・社会1)同志社高
音羽 正利(文・社会1)秋田市立高
豊田 幸俊(工・電気1)春日丘高
梶山 恭介(工・工化1)洛東高

Second Tenor

柏岡 哲(経・4)城南高
井口 仁(文・文化4)静岡東高
稻垣 昌裕(文・文化4)同志社香里高
八束 基義(文・社会4)洛東高
神吉 正三(法・法律3)竜野高
森島 敏夫(法・法律3)八日市高
樋上 雅人(法・法律2)同志社香里高
西山 知之(法・法律2)塔南高
金子 勝行(商・2)阪南高
河上 誠(商・2)山口高
左崎 俊彦(経・2)高島高
岡本 良治(経・2)花園高
龜山 宏(商・1)千葉東高
中野 宏(経・1)中津北高

西川 靖弘(経・1)箕面高
河相 誠之(法・法律1)盈進高
Bariton
高谷 博次(商・4)鳴尾高
山下 裕司(経・4)同志社香里高
林 宏之(経・3)同志社香里高
金森 久宙(商・3)四日市高
二瓶 敏宏(商・3)福島高
寺沢 健一(工・電気3)三島高
恩田 洋(経・3)池田高
広瀬 健(商・2)千里高
栗川 佳彦(商・2)花園高
大林 健(経・2)三島高
大西 育生(経・2)同志社高
下山 正之(経・2)四條畷高
福沢 敬(法・法律2)筑紫丘高
山下 秀幸(法・政治1)米子東高
梶浦 義人(文・文化1)塔南高
Bass

有本 圭希(文・英文4)大阪府立盲学校
岡地 尚弘(文・英文4)桜塚高
岡田 正美(経・4)甲賀高
稻熊 裕之(文・文化3)名古屋西高
松本潤一郎(法・政治3)同志社香里高
大西 一夫(経・2)崇徳高
山田 浩二(経・2)同志社香里高
中野 剛(商・2)同志社香里高
藤井 俊之(法・法律2)同志社高
矢ヶ崎一之(工・機械2)東京学芸大附属高
千代沢修一(経・1)川越高
松田 孝(商・1)三島高
松田 俊之(法・法律1)前橋高
柚木 照哉(法・法律1)国府高
中島 修二(文・社会1)石山高

グリーメン星座別早見表



*あうし座 林 宏之(Bariton)

演奏旅行の途中、米子駅でのことでした。差し入れのスイカでキヤッピボールをしていた僕の手がすべて…。皆に迷惑かけたなあ。

*あうし座 寺沢健一(Bariton)

原稿の締め切り守りました。

*あうし座 瀬戸山俊朗(Top)

こよいはようこそ!!

*あうし座 梶山恭介(Top)

工学部で、このクラブを卒業まで続けた人は最近いないのですが、数少ない工学部の一人として、僕は続けるつもりです。

*あひつじ座 松田俊之(Bass)

日々を慰安が吹き荒れて帰つてゆける場所がない日々を慰安が吹きぬけて死んでしまうに早すぎる。岡本あさみ

*ふたご座 八束基義(Second)

やっと、ここまでこられたという感じ。リンクセンターのあの涙、あの涙がもう3年前。淋しい響きですネ。4年生というのは。

*ふたご座 大西育生(Bariton)

人はみんな変つてゆく。姿も心も。その変化はどうすることもできない。でも僕の歌に対する愛情だけは…。

*ふたご座 中野剛(Bass)

僕が孤独を超えることができるのには、呼び掛けにこたえる自己表現すなわち歌うことしかない。

*ふたご座 西川芳秀(Top)

たとえ傷ついても、力ありしほって、僕は歩きつづける。あの星のもとへ…。

*かに座 荒川匠平(Top)

演奏会が終つたら…。本だなに散乱してる楽譜を片付けてフリスマスの大きなローソクでも飾ろうか…。

*かに座 柏岡哲(Second)

*おひつじ座 井口仁(Second)

ことばあそびうたのはなはなののののののなはなはなあになくななのはななもないのばな…? (谷川俊太郎)

*おひつじ座 岡地尚弘(Bass)

私の学生生活からグリーを取ると、あとに残るのは、赤ちようぢん…他に何があつたかな?

*おひつじ座 松本悌次(Top)

「人間渺をかくことを恐れたら何もできない。」黒沢明「人間歌を唱うことを恐れたら何もできない。」松本悌次

*おひつじ座 久恒雅夫(Top)

コーヒーに浮かぶミルクをながめる。むなしいなあ。なんとなく。

*おひつじ座 西山知之(Second)

マネ会をさぼってテートをしないで下さい。原稿締め切り日守つて下さい。君は死刑!! (編集部)

*おひつじ座 大西一夫(Bass)

僕の生き斐は麻雀、阪神タイガースに同志社グリー。今夜も阪神の優勝を願つて正義の雄叫びを…。

*かに座 柏岡哲(Second)

やつと着慣れがしてきたステージコート。しかし随分とくたびれてしまったものです。

築地
築地館

一筋目 221-1053
京・河原町四条上ル東二筋目 211-7718

炭焼と生野菜
グリル
ミヤタ

西店 三条大橋西目貫家旅館地下
☎ (241) 0007
東店 三条大橋東詰いろは旅館地下
☎ (751) 0008

グリーメン星座別早見表



***しし座 小林茂(Top)**

いろんな曲をうたってきたが、もう最後の定期なんやなあ…。ビ工口の最後のHがでたらいうことないわ……。

***しし座 樋上雅人(Second)**

あの時以来、僕の頭の中は貴女の事でいっぱいです。でも今日は貴女の事を忘れて精いっぱい歌います。

***しし座 広瀬健(Bariton)**

今宵のボク達の演奏が、ヨーコ、どうか君の心のアルバムの1ページを飾ることができますように。(キザヤナア)

***しし座 西野章彦(Top)**

私の四年?神の三年?わけのわからん二年?に囲まれてトップで悩んでいます。どこか他のパートへ行きたいなあ……。

***しし座 中野宏(Second)**

「悪魔のような繊細に天使のように大胆に」あなたの心に歌いかけます。

***しし座 西川靖弘(Second)**

阪急フレーブス、宿敵巨人を破って日本一になる!!御声援ありがとうございました。

***てんびん座 松本潤一郎(Bass)**

あなたのために歌えるうたが見つかりました。少なくとも今夜だけは……。

***てんびん座 下山正之(Bariton)**

人間は満足を得るために、自らの個人的諸性格及び才能に応じて、できる限り知的、芸術的能力を発展させる可能性を持つべきこと。

***てんびん座 藤井俊之(Bass)**

灰色の中にコスマスがあり、その花が浮かんで揺れている。遠くに色褪る山々。灰色の空。——僕の手のひらには秋があつた。

***てんびん座 田中克宣(Top)**

入ったというよりは入れられたグリーも、もう8ヶ月になる。今ではハーモニーの美しさにとりつかれ、悪声もガえりみず、四年間グリー一色に染まりそう。

***かに座 金森久宙(Bariton)**

ふるさとを離れて、はや3年…。最近しみじみと、そのありがたさを感じる。ふるさとは、ただ静かに……。

***かに座 岡本良治(Second)**

オーディションとノルマ、ついでに…。(編集部カット)も無くなれ!! 金も力も無いグリーの正義の雄叫びテアル。

***かに座 梶浦義人(Bariton)**

冬を越すつまみは小さくかたい。しかし、その中には大輪の花を咲かせる力を秘めているのです。春よ来い!!

***かに座 千代沢修一(Bass)**

グリーに入部して酒もタバコもマージャンも覚えた。さてそろそろ今日歌う歌の歌詞でも覚えようか。

***しし座 中島修二(Bass)**

演奏会のあと一本のタバコの味とチューリップの音楽とを忘れずに生きていきたい。

***おとめ座 池田雅次(Top)**

音符と歌詩が僕の心の中に色々なものをつくりあげてゆき、それがある日突然思い出される。古いアルバムの写真のような懐しさをもって。

***おとめ座 徳山康彦(Top)**

今まで2年半グリーの生活を続けてきたが、どうも今はあまりやる気がおこりにくい。しかしまあがんばっていくさ。

***おとめ座 恩田洋(Bariton)**

男声合唱のすばらしさは、男の口マンが歌えることと思うのです。定演ではベストを尽くします。ヨロシク。

***おとめ座 松田孝(Bass)**

コラア!! 原稿の綿切守つたらんかい、フレ!! (嗚呼!! 花の編集部)

***てんびん座 左奇俊彦(Second)**

僕がいる。君がいる。クラブがある。そして赤垣がある!!

***てんびん座 大林健(Bariton)**

おそらく自然の全構造は、エーテル精気が凝縮によって、さまざまに織りなすもの以外の何ものでもないであろう。

***てんびん座 河相誠之(Second)**

今は亡き映画界最大の英雄、ブルース・リーに、いまだに狂っている男です。ほくも彼のように若き情熱をたぎらせて歌うぞ!! ヒエーツ!!

***てんびん座 山下秀幸(Bariton)**

海には真珠。空には星、心には恋。そして今、グリーに恋する僕。さあ、一緒に歌いましょう!

***さそり座 山口彦次(Top)**

いいえ、わたしはさそり座のおとこ……。

***さそり座 金子勝行(Second)**

モーツアルトは、友人仲間で誰もできない和音を、自分は演奏できるという賭をした。さて、どうでしたのでしょうか? 答は06-673-3384まで。

***さそり座 柚木照哉(Bass)**

僕は単なる要素の集合ではないと信ずるから、生活と唱が自身の中で相入れない事は、遊びと割り切れるならいい。

***いて座 山本英司(Top)**

同志社に来て良かったと思う此の頃。京都での四年間も、もう終ろうとしています。

***いて座 稲熊裕之(Bass)**

右の写真で私の前にいる女性は私の子ではございません。くれぐれも誤解のなきよう。愛する×子どもの。

***みずがめ座 神吉正三(Second)**

活き活きと生き、美しく死にたい。

***みずがめ座 森島敏夫(Second)**

記憶は忘れ去っていたが、そこにはわたしの淋しいふるさとが、じつと息づいていた。



***いて座 矢ヶ崎一之(Bass)**

冬ですね。冬っていいですね。なぜって? だって冬ですから。ただ理由もなく。でも冬ってとってもいいですね。

***やぎ座 山下裕司(Bariton)**

川端の赤ちようぢんでグリーを肴に一杯。夏はビール、冬は鴨をして。酔いがまわるとグリー名物「鴨川渡り」。たまにはいいよね。

***みずがめ座 音羽正利(Top)**

今日こそは、ちゃんと声を出して歌うつもりですが、グリーフラフの伝統をけがさないように気をつけなくては!!

***みずがめ座 米津吉和(Top)**

夢、見果てぬ夢、道は遠くはるか。胸に哀しみを秘め、僕は歩き続ける。いかに望み薄く疲れ果ても……僕は歩き続ける……。

***みずがめ座 亀山宏(Second)**

歌。それは俺の心。何をも忘れさせる空間。グリー。それは俺の青春の炎。すべてを焼き焦す烈火。そんな歌、そんなグリーが俺は好き。

***かに座 二瓶敏宏(Bariton)**

あー恐ろしやGleeの顔!! ○○氏の顔!! Gleeの指揮者は眞○白け!! あつ、すんまへん。まだ来年あつたか…。口は災いのもと、シーア



リブトンの新しい店
『リブトン・ティーハウス』をよろしく
四条通寺町北西角

洋菓子・喫茶・グリル

リブトン

三条店／三条河原町西
四条店／四条通東洞院上
河原町店／河原町通銷漢師角
コーナー店／四条通寺町西
ティーハウス／四条通寺町角
上賀茂店／新大宮通北竹殿上
大丸店／大丸京都店2階
高島屋店／高島屋京都店4階
大丸店／心齋橋筋・大丸東横
東京店／銀座ソニービル5階
福岡店／博多大丸5階



JAZZ & COFFEE HOUSE
SANTA CLAUS

京・熊野神社東入ル南側
KYOTO 751.1474

Kent House Sports Club

KYOTO

〒604 京都市中京区新京極京極東宝ビル1F
TEL (075) 223-1291

グリーメン星座別早見表



*うお座 中山 篤(Top)

嗚呼..早く練習終わんねえかなあ オイ、岡地と井口、飲にいくぞ(八束、あまえは金無いからアカン)

*おとめ座 稲垣昌裕(Second)

今22才、矢澤寧もこの年令で詩を残した。間もなく社会人になる私。これでよかつたのか……そう考えながら又歌うのです。

*しし座 長島優子(Pianist)

同志社グリーカラブの演奏会で伴奏するのが私の夢でした。それがこんなに早く実現するなんて!!

*しし座 高谷博次(Bariton)

あれ~、もう終しまい? 早すぎる!でも思いきり歌えば余韻は未来に…。そう、君と一緒に! p.s. 定期演奏会が定期預金に変わる…?

*うお座 仲達喜有(Top)

貴女の前では内気になってしまふ私でも、ひとびグリーのステージに立てば、大胆に貴女に愛を語りかけることが出来ます。

*やぎ座 有本圭希(Bass)

エッ? ボクの声が聞こえないって? いやあそんなふうに目立たないのが合唱の真髄なんですよ。

*いて座 岡田正美(Bass)

フォーレの室内楽に耳を傾け、コーヒーを飲んでいてもいまはただ寂しさがつのるばかり。こんなにも早くこの日がやってくるなんて……。

*いて座 福沢敬(Bariton)

このスリムな体のどこにあの大声が潜んでいるのか? よ~く考えてみよう。味なことやるマクドナルド三条店をよろしく。

*おひつじ座 豊田幸俊(Top)

悲戦苦闘三ヶ月、はや本番を迎えます。練習中でも満足に歌えませんでしたが、今日は一生懸命歌います。ヨロシク!'



珈琲専門店

コーヒーショップ

トリマ

京・今出川室町上ル2筋目西入

中華料理・喫茶

東天紅

TEL 431-4836

441-6943

トリオ

2F 麻雀

京・烏丸今出川同志社西門前西入

GREETING

*同志社グリーカラブOB会発足について

昭和31年度卒業 小田泰弘

去る10月17日、同志社グリーカラブOB会が発足いたしました。

伝統厚き当カラブにOB会がなかったのは不思議なくらいですが、社会人になると現役の時のようにその活動が思うにまかせず、世話ををする人も現われ難いものであります。

しかるに、片桐先生の米寿のお祝いの席でOB会発足の檄が発せられ、不肖私がその世話人代表に命ぜられました。幸いにしてOB会発足に非常に熱意をもった若いさんの先輩達の働きにより無事発足にこぎつけることが出来ました。

今后はしつかりした基盤の上に現役との交流、名簿の作成、演奏活動、資料の保存、はたまた遠大な夢であるグリーカラブの建設、等次第にその活動の輪をひろげ、やがては次の世代へバトンタッチし、永遠に同志社グリーカラブと共にOB会が発展することを望むものであります。

(同志社グリーカラブOB会幹事長)

昭和40年度卒業 楠本英雄

同志社グリーカラブにOB会が結成されたということ。これは紛れもなく“事件”である。

先輩と呼ばれる者の数約700。内にあっては、妻をめとり子をもうけ。外にあっては、実業界に、教育界に、はたまた合唱界にマスコミに、その大いなる影響を及ぼす者ばかりである。この700を組織的に結び合せることが出来たら、それはもう、大変な“事件”なのである。このOB会が有機的に活動を開始したなら、何んでもやってのける。OB会主催の他都市での演奏会、さらには海外遠征、防音冷暖房完備食事宿泊可のグリーカラブの建設、エトセトラエトセトラ。現役諸君はこの御膳立て乗りたまえ。OB会の結集された力を君達に捧げよう。

先輩の常として少々のつっぱりはゆるしてくれたまえ。

しかし、一概に、夢ばかりとは、思わないの、だが……。

*今宵このステージで

同志社グリーカラブ幹事長 森島敏夫

今宵ここに皆様のあたたかい御支援のもとに第72回定期演奏会を迎えることができることは、グリーメン一同の上のない喜びとするところです。

今春、同志社グリーカラブの現名譽顧問でいらっしゃる片桐哲先生の米寿の会において提案された同志社グリーカラブOB会は、現役グリーの活動援助を基本方針として、この秋に正式発足するに至りましたが、そのことは私たちを、大いに力づけてくれました。その総会案内状に対しての返信用はがきの中に、大正時代卒業のOBから一枚だけこんな添書がしてありました。「私は君たちからプロと同じような巧さを聞かせていただこうとは思っていない。学生らしい合唱の楽しさを求めている。」と。

60年代後半の学園紛争は個人の内面においても、既存の価値観を崩壊させ、学園が平静を取り戻した今日においても、私たちは混沌とした中から何を一つ選択すればよいものか分からぬうちに、日常生活に埋れ、ただ流されてしまいそうです。音楽自体も多様化してしまう中で、私たちは今まで合唱を愛する気持ち、真剣さは誰にも負けないと自負して歌ってきたつもりですが、その一方で、偏狭な世界へ、対話を失くした音楽へと傾きつつあるのではないかという、ある危険をそのOBの添書は指摘しているように思えるのです。

音楽とは時間芸術ですが、それはただ単に歌という手段を用いて時間の経過に身を委ねるものであってはならないでしょう。時間芸術とは、自己の意志によってある固有の時間観念を掌握するものであって、歌とは、各個人が心にうたいたいという感動を持ってこそ歌と呼ばれるべきものになるはずです。私たちが最も恐れることは、歌においても自己を失くして流されてしまうこと、対話の相手を忘れて虚無な空間へと歌ってしまうことです。合唱のために歌うなんて少しも楽しいことではありません。

今宵このステージで、この私たちが望む、歓びに満ちあふれた歌声を、今までの伝統の上に新しい技術と呼ぶ以上の歌声を皆様にお聴かせできれば幸いです。

この一年のあゆみ



*片桐哲先生米寿記念祝賀パーティー

私共同志社グリークラブの名付け親である名誉顧問片桐哲先生が、今年3月、米寿をお迎えになりました。これをお祝いするパーティーが3月7日京都国際ホテルにて開かれ、OB、現役を含む約200名が参加しました。会は、日下部吉彦氏の司会のもとに、カレッジソングにはじまり、片桐先生の貴重なお話、OBによる演奏、現役の演奏となごやかに進み、「詩編98」を演奏して幕を閉じました。また、この会に於いてOB会結成が宣言されました。

片桐先生、どうぞいつまでもお元気で。

*福永陽一郎先生に感謝する会

福永陽一郎先生を私共同志社グリークラブの技術顧問としてお迎えしてから、今年でちょうど15年となりました。この15年間変わらぬ情熱をもって私共の指導にあたられてきた先生に感謝の意を表し、上記の名称によるパーティーがさる10月16日京都グランドホテルにて開かれました。福永先生を同志社グリーにお招きしたその人、現在合唱団京都工科の音楽監督である浅井敬壹氏から当時の模様を語っていただいたり、福永先生の奥様から夫としての先生を語っていただいたりして、たいへん楽しい会となりました。また先生の指揮で、「秋のピエロ」、「また来ん春」などが演奏され、私共現役部員はテュオバのミサから「キリエ」を演奏いたしました。



*同志社グリークラブOB会設立総会

長年の宿願であった同志社グリークラブOB会の設立がこのほどやつと実現し、さる10月17日京都産業会館に於て、その設立総会が開かれました。会には全国各地から200名近くのOBが出席し、OB会幹事の紹介、会則の決議などが行なわれました。

また、このあと懇親会が開かれ、各世代のOBによる演奏が当時のエピソードをまじえながら行なわれました。私共現役部員はテュオバのミサから「グローリア」を演奏いたしましたが、OBの演奏から多くを学ばされ、同志社グリークラブ72年の歴史を垣間見たという感動を覚えました。

アサヒビール・和・洋酒類

株式会社 小田佐商店

京都市北区上賀茂高繩手町88の2
TEL 075 (711) 2125・2126

SERVICE IS OUR BUSINESS

京・下京区・七本松七条上ル
Phone 313-7395

澤田自動車整備工場

この一年の歩み

1975年

12月1日 同志社グリークラブ第71回定期演奏会

"

12月9日 神戸女学院メサイア演奏会

12月13日 広島メサイア演奏会

12月25日 第11回全同志社メサイア演奏会

京都会館第1ホール

大阪毎日ホール

神戸国際会館ホール

広島市公会堂

京都会館第1ホール

1976年

1月18日 ヘルシンキ大学男声合唱団交歓会

2月18日 同志社グリークラブ第71回卒業生のためのフェアウェル・コンサート

3月7日 片桐哲名誉顧問米寿記念パーティー

3月10・11日 グリーグラブルバム レコーディング

3月20・21日 同志社大学卒業式参列

3月23~27日 春季合宿

4月5・6日 同志社大学入学式参列

5月14日 川島織物新入社員オリエンテーション出演

5月20日 同志社大学文連フェスティバル

5月30日 第13回京都合唱祭

6月4日 同志社県人会連合フェスティバル

6月20日 第25回東西四大学合唱演奏会

21日

6月28日 同志社ロータリアンの集い出演

6月30日 第19回同志社・立教交歓演奏会

7月31~8月4日 夏季演奏旅行（出雲・米子・鳥取）

9月9~14日 夏季合宿

9月23日 京都西北・紫野R.C.認証状伝達式祝賀パーティー出演

10月16日 福永先生に感謝する会

10月17日 同志社グリーグラブOB会設立総会

10月19日 第3回関西六大学合唱演奏会

12月14日 同志社グリーグラブ第72回定期演奏会

12月17日 広島メサイア演奏会

12月20日 日本ライトハウス第1回チャリティーショー同志社・

12月25日 第12回全同志社メサイア演奏会

1977年

2月15日 同志社グリーグラブ第72回卒業生のためのフェアウェル・コンサート

京都会館第1ホール

大阪毎日ホール

神戸国際会館ホール

広島市公会堂

京都会館第1ホール

アーモスト館

京都会館第2ホール

京都国際ホテル

高槻市民会館

栄光館

皇子山ユースホステル

栄光館

シルクホール

同志社大学学生会館ホール

京都会館第1ホール

京都会館第1ホール

大阪フェスティバルホール

京都会館第2ホール

京都グランドホテル

東京文京公会堂

信州・野尻湖

京都ホテル

京都グランドホテル

京都産業会館

大阪フェスティバルホール

京都会館第1ホール

広島市公会堂

関学グリーグラブ演奏会 大阪毎日ホール

京都会館第1ホール

お知らせ

同志社グリーグラブ創立72周年度卒業生のための

FAREWELL CONCERT

1977年2月15日(火)6:30p.m.開演 京都会館第2ホール

入場無料

サンドウイッチ



専門メーカー

京都サンド(株)

本社工場 京都市下京区不明門通七条下ル
TEL 京都 (075) 371-4121 (代)
工 場 宇治・伏見・園部・宇治第二

慶弔花・稽古花・花束
ブケー・コサージ
生 花 一 式

花 フ ジ

京都市上京区今出川通寺町西入
TEL 京都 231-0870

すき焼 会席

円山観光会館

京・円山公園藤ノ棚前
〒 561-0025, 0026



SUNTORY BAR

KYOTO

四条河原町東入ル南側 221-5638

モナコセンター

1F パチンコ

2F 喫茶・ビリヤード・麻雀

TEL 432-1680

出 町

ラ ッ キ ー

京・河原町今出川下ル東側



阪急セブンエイト
サンドウイッチとピザ
夜はかわいいミニチコニアを
楽しむレストランパブ

(セブンエイト商品割引券発行)

コーヒー・サンドウイッチ&パブ

京都

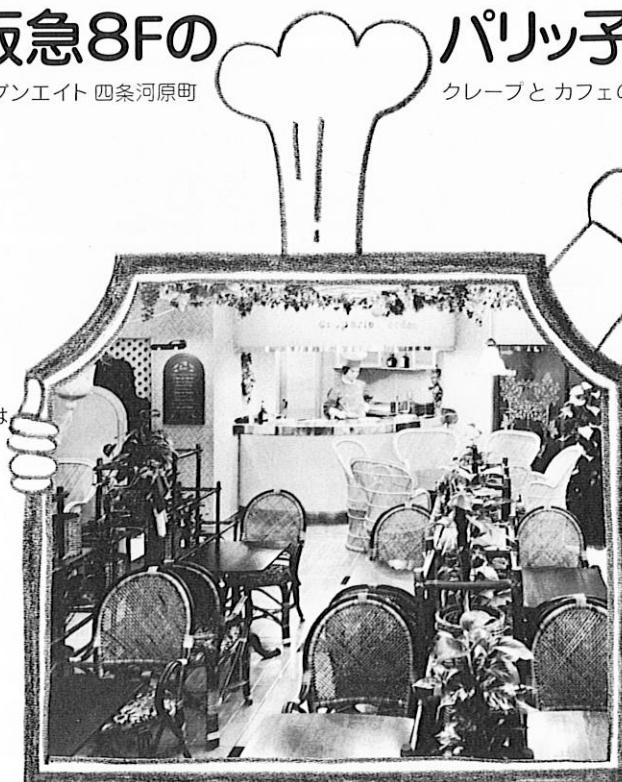


京都阪急7階

阪急8Fのパリッ子広場

セブンエイト 四条河原町

クレープとカフェのしゃれた店



パリッ子のお気に入り

素朴でシャレた味の

クレープがあって

サワやカタイプのカワイ子ちゃんは

リンゴジュースを飲みながら……

大人の雰囲気のレディは

ワインを飲みながら

楽しくオシャベリがはずみます

ファッショナブルで

とてもいいことありそうな……

若い仲間のお店です

クレープのおすすめ

★バタークレープ(バターであっさり)

★りんごのクレープパイ

★ナツツクリームクレープ

★クレープグラタン(ホウレン草入り)

★ハムミックスクレープ



★阪急店
京都・セブンエイト四条河原町
TEL 255-3580

★河原町店
京都・河原町銷薬東入ル
TEL 221-8287

★スイトピア店
京都・右京区太秦森ヶ東町 スイトピア内
TEL 881-7947

★八条口店
京都・八条口近鉄名店街内
TEL 661-2466

MEMORIAL RECORD PLANNING



株式会社 京都サウンド・プロデュース

TEL (075) 751-0138
〒606 京都市左京区聖護院山王町14 出雲会館内

◆各団体の定期演奏会にも宜敷く御指命下さい

株 式 会 社

記 錄・報道写真

大阪フォトサービスカンパニー

大阪市西区靱本町4-36(第3奥内ビル)
PHONE (433) 7608・7609

コンパ等各種のお集まりにもご利用下さい。

●出張宴会等も承ります。



レストラン 六 甲

上・烏丸通上立売上る・電話 451-5527(代)
お客様お出し専用電話 432-1427

バロックのメロディーが流れるムードの中で欧風料理をご賞味下さい

パチンコ

キング

京・河原町今出川角
TEL 221-1043

パチンコ

マツヤ

京・烏丸今出川上ル

第12回

全同志社メサイア演奏会

指揮 佐藤功太郎

Sop 石村雅子 Ten 金谷良三

Alt 小泉彌生 Bass 芳野靖夫

合唱 同志社グリーグラブ 一般公募

同志社女子大学音楽科

管弦楽 同志社交響樂団

1976年12月25日(土) 6:00PM開演
京都会館第一ホール

市内有名プレイガイドにて発売中

〈連絡先〉同志社グリーグラブBOX TEL 075(431)9743

MEN'S TOTAL FASHION

Trojan

—4階メンズフロア—

四条 大丸

新しくらしの創造に
まごころを

いい友達トローリー・ジョン